

令和元年度（2019年度）第4回八王子市男女共同参画施策推進会議 会議録(要旨)

日時 令和元年（2019年）12月20日（金） 午後6時～午後7時

場所 八王子市男女共同参画センター

出席者

江原 由美子	糸井 義明	細江 祐子
清水 弘美	野崎 忠行	石川 茂子
伊藤 セツ	島崎 誠	北山 信子

欠席者 …中野 英一

出席職員

男女共同参画課長	中野 みどり
----------	--------

事務局

村山 好美	佐宗 政明	神谷 義孝
馬場 奈那子		

公開・非公開の別 「全ての議題について公開」

傍聴人の人数 0人

【配付資料】

- 資料1 条例制定に向けて
- 資料2 他自治体における条例制定状況
- 資料3 一般的な条例の位置付け
- 資料4 一般的な条例の構成
- 資料5 他自治体の条例内容
- 資料6 令和2年度八王子市男女共同参画施策推進会議開催スケジュール

次 第

- 1 開 会
- 2 男女共同参画課長挨拶
- 3 議事
 - (1) 条例の制定に向けて
 - (2) 令和2年度 施策推進会議開催スケジュール
 - (3) その他
 - 次回、会議開催日について
- 4 閉 会

議 事

「(1) 条例の制定に向けて」及び「(2) 令和2年度 施策推進会議開催スケジュール」に対する意見について

【参加者からの意見等】

参加者・・・資料1の「2.これまでの主な取組の成果」について、比較している年度の基準が異なるのはなぜか。

- それぞれの項目において、数値として取れる最も古い年度を示したため、異なる基準となっている。

参加者・・・市民の側から条例制定の要望はあったのか。また、なぜこのタイミングで条例を制定しようと思ったのか。

- 市民からの直接的な要望はない。
- これまでの取組の成果等を踏まえ、本市における男女共同参画のさらなる推進を図るため、このタイミングで条例制定に向けた検討を進めることとした。

参加者・・・八王子市の条例内容に関する意見等を述べるタイミングは、いつ頃を予定しているのか。

- 今回の会議では、男女共同参画に関する条例について、他自治体の条例内容等を参考にご説明している。本市の条例内容案については、現在研究中であり、今後整理でき次第、お示ししていく予定である。

参加者・・・資料2の裏面「多摩地域の条例」について、共通点や独自性はあるのか。

- 条例構成については共通している項目がある。この点を踏まえ、資料4として整理している。独自性については、例えば「前文」などは、各自治体の実情や特色などを踏まえた内容となっていることが多い傾向にある。

参加者・・・資料1の「3. 条例制定の意義」の内容のうち、下から4行目「市民、事業者等とのより一層の・・・実効性のある取組が可能となる」に関して、条例を制定することでどう変わるのかについての整理が今後求められる。

参加者・・・条例を制定することで意識の変革など一定の働きかけとなり効果はあると思う。しかし、市の姿勢を示すことや変革を促すだけでなく、その中でも実効性のある具体的な取組を展開していくことが重要である。

参加者・・・資料1の「3. 条例制定の意義」上から4行目「男女共同参画社会の実現を阻む課題は・・・」について、「課題」ではなく、「要因」に修正したほうがよい。また、資料1「1. 条例制定に向けた背景」の「(1) 社会の動向」の中で、2019年における日本のジェンダーギャップ指数の順位が121位となりいまだ進んでいない状況があることの記述を盛り込んだほうがよい。

参加者・・・条例を制定することで会議体の位置付けはどうなるのか。また、資料5にある和歌山市を選んだ理由はなにか。

- 条例を制定することで、会議体の性質は「審議会」となり、本会議体とは異なるものとなる。
- 和歌山市については、平成30年度に条例を施行していることや、条例構成について東京都と比較してもわかりやすい内容となっていたため参考で掲載している。

参加者・・・国立市の条例を見ると、「多様な性」を含めた内容となっている。この点については、男女共同参画の分野やその他の分野で「多様な性」を含めた条例を作るという考え方があるけれども、現状としては、性別に基づく差別が未だに残っているので、「男性も女性もない」ということを今の段階でするわけにはいかない。

参加者・・・資料6にある次年度の会議内容については、条例制定に関する内容のみを想定しているのか。

- 条例制定に関する内容とプラン評価に関する内容を想定したスケジュールとなっている。

参加者・・・資料6のスケジュールで進めていく中で、予定に変更が生じることはあるか。

- 条例の制定のためには、パブリックコメントの実施など一定の手順があるので、お示ししたスケジュールで進めていく予定である。

参加者・・・条例の制定はいつ頃を予定しているのか。

- スケジュールに沿って、今後条例の制定に向けて検討を進め、できる限り早い時期での制定を目指していく。

(3) その他

次回の会議開催日について

- 確定し次第ご連絡する。